

# NEWS TOPICS

2021年  
10月

## メタネックスと戦略的パートナーシップ構築

当社は、世界最大のメタノール供給企業であるメタネックス・コーポレーションと戦略的パートナーシップ構築に向けた契約を締結しました。メタネックスが100%出資する海運子会社ウォーターフロント・ SHIPPINGの発行済み株式の40%を当社が取得します。株式取得は、競争法上の各国関係当局による承認等の諸条件を充足した後に行われます。当社、メタネックス、及びウォーターフロント・SHIPPINGは世界初のメタノール・重油の二元燃料船を建造するなど、30年以上にわたってパートナーシップを築いてきました。今回の契約締結はその関係をさらに強固にするものです。メタノールは、安全かつコスト競争力に優れた実績ある船用燃料で、環境に優しいグリーンエネルギーとして注目されています。3社は船用燃料としてのメタノールの商用化を推進していきます。



Methanex・商船三井 両社による株式売買契約への署名

2021年  
6月

## タンクコンテナ輸送事業強化に向けて新会社設立

当社と商船三井ロジスティクス、日本コンセプトの3社はタンクコンテナ輸送事業の新会社「MOLロジスティクス・タンクコンテナ (MLGTC)」を設立しました。化学品などの輸送に用いられるタンクコンテナのオペレーターである日本コンセプトと2018年に資本業務提携契約を締結し、一部の国で商船三井ロジスティクスが日本コンセプトの海外代理店業務を引き受けるなど業務提携を進めてきました。MLGTC設立を機に、業務提携のエリアを広げるとともに、タンクコンテナでの貨物輸送に関する営業面・オペレーション面での協業を加速させます。



2021年  
5月

## 世界初、大型カーフェリーが実岸壁で自動離着棧

当社と商船三井フェリーが三井E&S造船、東京海洋大学、三井造船昭島研究所と共同提案し、国土交通省の自動運航船実証事業に採択されたプロジェクトで、世界で初めて大型カーフェリーによる実岸壁での自動離着棧を成功させました。商船三井フェリーが所有する大型カーフェリー“さんふらわあ しれとこ”を用いて、茨城県大洗港の岸壁で実証試験を行いました。この結果を活かし、他船種でも自動離着棧の実証実験を行い、より汎用性の高い技術を開発することを目指します。自律運航実現に向けた取り組みにつなげていきます。



自動離着棧シミュレーションと実証実験の様子

2021年  
3月

## 女性活躍推進企業として「なでしこ銘柄」に

当社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業を選定する「なでしこ銘柄」に選定されました。当社は優秀な人材の確保、事業推進やガバナンス、リスク管理における多様な視点の確保という観点から、女性活躍推進をはじめとしたダイバーシティのさらなる促進が重要と認識しています。各ライフステージに応じた育児支援などの制度の充実、キャリア形成のための支援拡充や管理職の行動・意識改革に向けた研修、女性社員を対象としたキャリア形成やネットワークづくりのための対話会の実施などに取り組んでいます。

